



ポジティブ・インパクト・ファイナンスのモニタリング状況

「ポジティブインパクト金融原則(The Principles for Positive Impact Finance)」では、投融資先の事業主体が実現したインパクトについて、透明性の確保と情報開示が求められています。

当行が取り組んだポジティブ・インパクト・ファイナンスで設定した KPI の実績と、KPI の進捗に応じて実施したモニタリング・対話の状況について以下の通り報告致します。なお、各案件のインパクト分析の内容等については、当行ホームページ(https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pif/)の「お客さまのお取り組み実績一覧」に掲載している評価レポートをご覧下さい。

〈目次〉

石原産業株式会社	2
株式会社アウトソーシング	3
株式会社ゼネラル	4
医療法人鉄蕉会	5
WHILL 株式会社	6
株式会社よかタウン	7
JA三井リース株式会社	8
東京センチュリー株式会社	9





借入人 : 石原産業株式会社

評価日付: 2023年2月28日

評価レポート:https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif230228.pdf

	ポジティブ/ KPI 概要/目標		実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
	ネガティブ	KPI 傚安/日倧	2022 年度	2023 年度
KPI①	ポジティブ	有機化学部門(農薬製剤等)における環境・社会 配慮製品の売上の拡大	自社の製品・技術、外部の要求や他社の 動向の調査を行い、考え方、基準、評価 軸について検討している。	報告前
KPI2	ポジティブ	無機化学部門(酸化チタン製品等)における環境・ 社会配慮製品の売上の拡大		報告前
KPI3	ポジティブ	女性管理職比率 10%以上(単体、2030年度)	7.6%	報告前
KPI4	ネガティブ	CO2 排出量 (Scope1+Scope2) 30%以上削減 (2030年度、490千t-CO2 (2019年度)対比)	2019 年度比 1.7%増 (2022 年度実績: 498 千 t-CO2)	報告前
KPI(5)	ネガティブ	(1) 環境・社会に配慮し法令よりも十分に厳しい 自主管理値の遵守の継続	達成	報告前
KPIS AND	<i>イ別</i>	(2) 産業廃棄物排出量削減率: 2019 年度対比 50%以上削減(2030 年度)	2019 年度対比 22.1%削減	報告前
KPI6	ネガティブ	サプライチェーンにおいて持続可能な調達を実 現する	「ISK グループ購買基本方針」策定・公 表済 ※ガイドライン策定予定(2023 年度)	報告前



SBI SHINSEI BANK, LIMITED

借入人 :株式会社アウトソーシング

評価日付: 2023年3月24日

評価レポート:https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif230324.pdf

	ポジティブ/ 実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況 KPI 概要/目標		ニタリング・対話の状況	
	ネガティブ KPI ベ安/ 日信	2022 年度	2023 年度	
KPI(1)	ポジティブ/	在留外国人の就労サポート人数:2030 年度	46,586 人	報告前
KI I(I)	ネガティブ	500,000 人	40,300 /<	ŦX ロ HJ
		キャリアアップ教育等(資格取得や商品知識等の		
KPI2	ポジティブ	教育を含む)の教育・研修プログラムの受講人数	60,022 人	報告前
		及び想定受講人数: 2030 年度 300,000 人		
KPI3	ポジティブ	生産性向上のスペシャリスト人材の人数:2030 年	45,421 人	報告前
KI I		度 100,000 人		
KPI4	ポジティブ	女性管理職比率(アウトソーシング単体):2030	10.6%	報告前
KI I4		年度 30%		
KPI(5)	ネガティブ	労災認定数(アウトソーシング単体): 2022 年度	(実績値非開示)	報告前
Ki I		の 10%減	(太順順作開小)	教 宣 則





借入人 :株式会社ゼネラル

評価日付: 2023年3月31日

評価レポート:https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif230331.pdf

	ポジティブ/	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
	ネガティブ	KP1 ベステ 日 宗	2022 年度	2023 年度
KPI①	ポジティブ	再診数:前年度の実績値以上とする(各年度)	達成(実績値非開示)	報告前
KPI2	ポジティブ	男性従業員の育児休業取得率:10%以上(くるみん認定基準)の達成・維持(各年度)	達成(12.5%)	報告前
KPI3	ポジティブ	訪問歯科診療の患者数、レセプト枚数、訪問施設 数:前年度の実績値以上とする(各年度)	達成(実績値非開示)	報告前
KPI4	ネガティブ	Human Development Academy(HDA)における Technical Skill 分野の研修実施回数: 2033 年 9 月 末までに累計 1,000 回	161 回	報告前
KPI⑤	ネガティブ	個人情報漏洩件数:0件維持(各年度)	達成 (0 件)	報告前





借入人 : 医療法人鉄蕉会

評価日付: 2023 年 6 月 30 日

評価レポート:https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif230630.pdf

	ポジティブ/ VDI 無西 /日標		実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
	KPI 概要/目標	2022 年度	2023 年度	
KPI①	ポジティブ	救急搬送の応需率 :2022 年度の実績値以上の維持(各年度)	報告対象外	報告前
KPI2	ポジティブ/ ネガティブ	従業員(性別・職種問わず)の育児休業取得率 :2022 年度の実績値以上の維持(各年度)	報告対象外	報告前
КРІ3	ポジティブ/ ネガティブ	従業員(職種問わず)の離職率 : 直近 5 年間の単年度実績の平均値である 13.0%以下の維持(各年)	報告対象外	報告前
KPI4	ポジティブ	オンライン診療の患者数 :前年度の実績値以上とする(各年度)	報告対象外	報告前
KPI5	ネガティブ	個人情報漏洩件数:0件維持(各年度)	報告対象外	報告前





借入人 : WHILL 株式会社

評価日付: 2023 年 9 月 29 日

評価レポート:https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif230929.pdf

	ポジティブ/	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
	ネガティブ	KPI 傚安/ 日倧	2022 年度	2023 年度
KPI(1)	ポジティブ	メディア媒体の活用の継続(毎年度)	報告対象外	報告前
KPI(2)	ネガティブ	ISO 13485(医療機器の品質管理システム)の維	報告対象外	報告前
KF I(2)		持 (毎年度)		
	ポジティブ	レンタル・リース及び自動運転サービスの導入施	報告対象外	報告前
		設数:全世界で累計 1,000 カ所 (2029年3月期ま		
KPI3		で)		
	ポジティブ	自動運転サービスの利用者数:のべ 100 万人の利	報告対象外	報告前
	ホシ ノイノ	用 (2029年3月期まで)		





借入人 :株式会社よかタウン

評価日付: 2023 年 10 月 31 日

評価レポート:https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif231031.pdf

	ポジティブ/	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
	ネガティブ	KFI 傚安/日倧	2022 年度	2023 年度
KPI(1)	ポジティブ/ ネガティブ	(1) アフターフォロー対応率(14日以内): 100%維持(各年度)	報告対象外	報告前
KI I(1)	ポジティブ/ ネガティブ	(2) 住宅建設期間における抜き打ち検査数 :抜き打ち検査数の増加(毎年度)	報告対象外	報告前
	ポジティブ	(1) 従業員の有給休暇取得率: 2022 年度実績値の維持(各年度)	報告対象外	報告前
KPI2	ポジティブ	(2) 従業員の自己啓発研修の受講者数:(管理職を含む)従業員の受講者数を 2027 年3月末までに合計 200人以上とする(2026 年度)	報告対象外	報告前
KPI3	ネガティブ	GHG 排出量(Scope1, 2): 2030 年度までに Scope1,2で33.6%削減(2022年度比)	報告対象外	報告前



SBI SHINSEI BANK, LIMITED

借入人 : JA三井リース株式会社

評価日付: 2023 年 11 月 30 日

評価レポート:https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif231130.pdf

	ポジティブ/	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
	ネガティブ	KFI 似女/ 日保	2022 年度	2023 年度
KPI①	ポジティブ	農林水産業の個別課題を解決する、金融にとどまらないソリュ ーション提供を通じた、生産基盤維持・強化に寄与する取組	報告対象外	報告前
KPI2	ポジティブ	地域資源の活用と、内外のネットワークを通じた適切なソリュ ーションの提供による、豊かなまちづくりに寄与する取組	報告対象外	報告前
KPI3	ポジティブ	女性管理職比率:30% (2040 年度)	報告対象外	報告前
KPI4	ポジティブ	 再生可能エネルギー関連投融資額(単年度及び 2021 年度 からの累積):累計 5,000 億円 (2030 年度) 脱炭素に寄与する機器・設備・建造物等のリース・割賦および投融資実行額(単年度) 	報告対象外	報告前
	ネガティブ	GHG 排出量:2030 年度に 50%削減(2021 年度比)	報告対象外	報告前
KPI(5)	ポジティブ/ ネガティブ	リース返却物件のリサイクル率:95%以上の維持	報告対象外	報告前

SHINSEI SUSTAINABLE IMPACT ASSESSMENT

SBI SHINSEI BANK, LIMITED

借入人 :東京センチュリー株式会社

評価日付: 2023 年 12 月 29 日

評価レポート:https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif231229.pdf

	ポジティブ/	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
	ネガティブ	KFI 帆安/ 日悰	2022 年度	2023 年度
KPI(1)	ポジティブ/ ネガティブ	女性管理職比率:30% (2030 年度)	報告対象外	報告前
KPI2	ポジティブ	経済産業省が認定する「DX 認定制度」の認定取得状況 : 認定維持	報告対象外	報告前
		GHG 排出量(Scope1・2): 2021 年度比 50%削減(2030年度)	報告対象外	報告前
KPI(3)	ポジティブ/	太陽光発電事業における年間発電量及び CO2 削減量:	-	-
KI I(3)	ネガティブ	・年間発電量:532,100MWh(2025 年度)	報告対象外	報告前
		・CO2 削減量:207,253t-CO2(2025 年度)	報告対象外	報告前
		EV 保有台数: 10 万台以上(2030 年度)	報告対象外	報告前
KPI4	ポジティブ/ ネガティブ	中古 PC 年間販売台数: 241,000 台以上(2025 年度)	報告対象外	報告前